

2024年9月13日

株式会社ACSL

ACSL、ラスベガスで開催の展示会「Commercial UAV Expo 2024」に出展

- ▶ ACSLは、2024年9月3～5日に米国ラスベガスで開催された「Commercial UAV Expo 2024」に、米国子会社のACSL, Inc.と共にSOTENおよび新製品のNDAA*1準拠のスマートコントローラ「TENSO」、IR(赤外線)カメラを出展し、現地の企業から高い関心を獲得
- ▶ 米国では中国製製品の排除に向けた動きと代替製品の需要が加速。ACSLおよびSOTENの認知度は昨年と同展示会出展時と比較して飛躍的に伸びている

株式会社ACSL（本社：東京都江戸川区、代表取締役 CEO：鷲谷聡之、以下、ACSL）と米国子会社であるACSL, Inc.は、2024年9月に米国ラスベガスで開催された展示会「Commercial UAV Expo 2024」に出展したことをお知らせいたします。

■米国のドローン市場

米国ではNDAA (National Defense Authorization Act)*1によって主要な政府機関においてロシア製や中国製のドローンの調達に法的に禁止されており、また、中国製ドローンメーカーのDJI社は、2022年10月より米国国防総省の「中国軍事関連企業」に指定されています。このような市場環境の中、米国では中国製製品の排除に向けた動きが加速しており、NDAAに適合したドローンの重要性が高まっています。

■NDAA 準拠の高画素赤外線カメラ、およびスマートコントローラ「TENSO」の発表

今回の展示会においては、NDAA 準拠のIR(赤外線)カメラおよびスマートコントローラ「TENSO」を発表しました。IRカメラ([プレスリリース](#))は、640×512画素のBosonセンサーを備え、安定性のある3軸ジンバルを使用しています。これまでの他のカメラと同様、ワンタッチ式で交換が可能です。暗い環境でも精細な撮影が可能のため、夜間の警備現場での活躍が期待されています。

スマートコントローラ「TENSO」は、当社クライアントからの製品アップデートのニーズに迅速に対応開発しました。使いやすさ、高いパフォーマンス性、防塵・防水性能を備えています。

■展示会におけるACSLの成果および、今後目指すところ

昨年に続き出展した今回の展示会では、下記の点が注目されました。

- ・昨年と比較して、当社およびSOTENの知名度が飛躍的に上昇
- ・SOTENは、中国製の置き換え候補として、引き続き高い評価を獲得
- ・多くの代理店候補が実際にSOTENの評価を希望

米国の設備点検用ドローン市場は非常に大きく魅力的なマーケットであり、2024年後半および、来年度に向けて、当社は飛躍的な販売台数の伸びを期待しています。ACSLは国産のドローン開発・製造会

社として、顧客ファーストの製品を開発し、点検現場のニーズに応える製品を提供し続けることで、ますますドローンの利活用が進む米国市場において着実に成果を出してまいります。

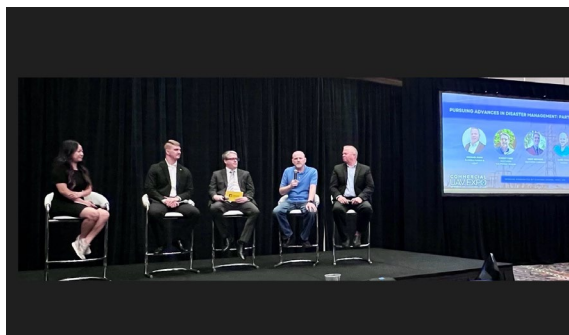
■展示会の様子



スマートコントローラ「TENSO」



SOTEN および赤外線カメラ



ACSL, Inc. Cynthia CEO は、エネルギーと公益事業に関する 90 分間のセッションの司会を務め、主要な公益事業関係者が登壇した。(Ameren, Firmatek, Southern California Edison, Florida)



当社ブースの様子

■Commercial UAV Expo

Commercial UAV Expo は、特定の業界における商業用無人航空機システム（UAS）の統合と運用に焦点を当てた、国際的な展示会およびカンファレンスです。2023 年は 206 の出展者と 3,449 人のドローン専門家が来場しました*2。

参照

*1: NDAA（米国防権限法）は、アメリカ合衆国議会において毎年提出される国防予算に関する法律。アメリカの国防に関する方針を規定するものであり、特定の国の軍需産業や軍需産業にすぐに転換できるような企業をアメリカで採用しないようにするルールが設けられている

*2: [About | Commercial UAV Expo \(expouav.com\)](https://www.expouav.com)

【株式会社 A C S L 及び ACSL, Inc.(米国子会社)について】 <https://www.acsl.co.jp/>

A C S L は、産業分野における既存業務の省人化・無人化を実現すべく、国産の産業用ドローンの開発を行っており、特に、画像処理・AI のエッジコンピューティング技術を搭載した最先端の自律制御技術と、同技術が搭載された産業用ドローンを提供しています。既にインフラ点検や郵便・物流、防災な

どの様々な分野で採用されています。

2023年1月に米国子会社 ACSL, Inc. をカリフォルニア州に設立。現在、米国市場からの需要と関心の着実な高まりに対応するため、米国全土でディーラー・ネットワークを拡大し続けています。2023年には50機のドローンを販売開始。2024年、代理店は9社あり、下期を含めて数百台、2025年にはより飛躍的な伸びを見込んでいます。

【このニュースリリースへのメディアからのお問い合わせ】

株式会社 A C S L 広報担当

Tel : 03-6456-0931 Email : pr@acsl.co.jp

以 上